

令和 4 年 11 月 29 日 10 時 30 分 ～ 11 時 30 分 於:曾我部町公民館

司会	亀岡清泉荘 代表 松野	記録	亀岡清泉荘 代表 松野
-----------	-------------	-----------	-------------

出席者 亀岡市高齢福祉課・谷口さま、南部地域包括支援センター・西村さま、曾我部町自治会長・法貴さま、副会長・齋藤さま、南条区長・赤澤さま、民生委員後藤さま、並河さま、利用者さまご家族・並河さま、伊藤さま
亀岡清泉荘・宮崎、中村、村田

欠席者 中区長・多田さま、リンクス・堀川さま、利用者さまご家族・伊藤さま

- 11月28日現在の利用者さまの状況（別紙参照）
小規模多機能ホーム登録利用者さま：20名、グループホーム登録利用者さま：9名
小規模多機能ホーム及びグループホームの利用状況、報告事項等
- 利用者さまの地域について（別紙参照）
- 職員体制（別紙参照）
- 事業活動について（別紙参照）
- 事業所内の活動について（別紙参照）
- 今後の予定（別紙参照）
- その他

質問・要望・助言	回答・対応
コロナ感染者発生後の居室隔離の期間中の体力低下等への対応はどうしていたか。	居室での食後の臥床は誤嚥防止のため時間を置いてから行った。 居室から出たい利用者さまについては、保健所と相談して少人数で距離を置いて広いホールで短時間お過ごしいただいた。 ただ、「いつまで続くのか？」と不安になっておられた方もいた。 スタッフと話し合い、お一人お一人の居室で体操を一緒にしたり、アニマルセラピーを取り入れたりした。
感染経路が不明であったことは大変であったと思われる。体操など取り入れてよかったが、体力低下が心配されるので適切なケアを期待したい。	体力低下には十分留意してケアの体制を組むようにします。
コロナは誰でもかかる、ある意味仕方ない。国の対応整備が必要、事業所は大変だと思うが、スタッフは大変だと思わないようにした方がよい。感染のレベルの引き下げも近いと思われるが、国が早く治療法を確立してもらいたい。	スタッフにはストレスにならないよう配慮していきたい。
コロナ禍にもかかわらず、色々なイベントを事業所内でしているので、利用者のストレスは緩和されているように思う。	事業所内でのイベントは従来どおり継続していきたい。

次回、運営推進会議は令和4年1月中旬以降の平日（午前中で考えているが会議室の空き状況では午後もあり得る）で考えている